

事業実績シート

1 事業の概要



協会事業名	<input type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	定住促進のための島情報発信			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	壱岐市	政策企画課	松尾 剛太	0920-48-1134
事業期間	開始年	平成 23 年 11 月 日 (6 年目)		
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	(開始日) 平成 28 年 11 月 21 日 (完了日) 平成 28 年 11 月 28 日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	(委託内容)			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	島外(主に首都圏)在住の方		壱岐島への移住・定住者の増加を促進するために、主に都心在住で田舎暮らしを検討されている方に対して本市の魅力や移住に関する情報を発信し、本島への移住・定住者の促進を図る。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	<p>主に都心部に在住し、島や田舎暮らしに関心のある方々に壱岐島への定住をしていただけるように「住まいや職業、移住支援」などの情報を、平成 28 年 11 月 26 日(土)～同 27 日(日)の 2 日間、東京都豊島区東池袋の池袋サンシャインシティにおいて全国各地のしまがブースを出展し、PRを行う「アイランダー 2016」を活用し、壱岐島の情報発信を図った。</p> <p>市勢要覧や求人、空き家情報などを活用した他、特産品を販売したり、PR動画を放映したりと多くの来場者がブースで足を止めていただけるように努め、ふるさと納税のカタログやガイドブック、グルメガイド等を配布し、来場者が壱岐に興味を持ちやすくするように努めた。</p>			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	壱岐市への合併以前から、旧 4 町で取り組みは行われていたが、その必要性が再検討され、平成 23 年度より本格的な事業実施を開始した。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(経緯・現状)			
	<p>今回から内容が見直され、物販ブースが「島マルシェ」として独立することになった。来場者は毎年 1 万人を超えており、島の魅力をアピールする絶好の機会となっている。そのため参加自治体も多く、島同士での交流の場にもなっている。</p> <p>地域おこし協力隊などの「ターナー」がイベントに参加するなど壱岐の魅力を多方面からアピールしているが、近年は都合が合わず、また、予算も限られているために参加できていない。壱岐市を知らない来場者もあり、周知拡大にもなっている。</p>			

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算					
事業費 (円)		690,290	631,995	495,260					
(財源内訳)	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
	その他	200,000	200,000	200,000					
	市町振興共同事業助成金	326,860	287,996	196,840					
	一般財源	163,430	143,999	98,420					
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方		単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	ブース内での定住相談・島情報の問い合わせ実績者数	毎年15名程度の定住相談・島情報の問い合わせ	人	目標	15	18	20	
					実績	17	20	25	
				目標達成率 (%)	113	111	125		
	②				目標				
					実績				
目標達成率 (%)									

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		<div style="text-align: center;"> 必需 (+)  私益 (-) 公益 (+) 選択 (-) </div>
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input checked="" type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価 妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 	(3) 廃止又は休止した場合の影響 (影響内容、程度等) 島内の人口減少及び、活性化の低迷。	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		物販販売及びオリジナル冊子やPR映像の放映によって島の魅力を発信できたため。	
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)	
	実施予定 期 日	H29.4~		
有効性の点検	(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)	
	<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない			
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		少子高齢化に伴う人口減少が深刻な本市では、官民一体となり情報発信を行っているところであり、当面の間は現状を維持し、関係機関との連携をとりながら幅広く意見を取り入れ、継続的な事業実施を行いたいと考えている。	
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		受益者負担の見込める内容ではないため。		

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	■ 現状維持
	実施予定時期				
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		■ 現状維持
	実施予定時期				
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	■ 現状維持
	実施予定時期				
具体的内容					